

17. 付録「昭和61年のこよみ」

- 1月16日 Dr. D. L. Preston (放影研) 講演
“Mortality Experience of Atomic Bomb Survivors Report 10”
- 2月15日 病理部主任 西森一正教授最終講義 (記念講堂にて)
- 2月20日 前資料調査部主任 岡島俊三名誉教授西日本文化賞受賞記念パーティー
- 3月8日 西森一正教授退官記念講演会 (長崎グランドホテルにて)
- 3月12日 長崎大学医学部学生とタイ学生とのディスカッション
「医学生が平和に果たす役割」 (原爆問題を含む)
出席者 長崎大学 野内英樹 (学3) 他
タイ学生 E. Satheianpittaykl 他
ゲスト 市丸, 西森, 珠玖教授
- 3月22日 西森一正教授退官記念パーティー
- 3月31日 西森一正教授停年退官
市丸道人教授 センター長を辞任
- 4月1日 奥村寛教授 センター長に就任
池田高良教授 病理部主任に就任
- 4月14日 助産婦学校より見学
新入生のオリエンテーション
田島ヒサ先生 他約20名
- 4月23日 資料調査部と Dr. D. G. Hoel (放影研常任理事) の研究打合せ
- 4月25日 KTNより取材
展示室オープンについて
(4月28日 18:30「ニュースワイドKTN」にて放映)
- 5月12日 前期学生実習 (コンピュータ) 開始
(6月30日まで)
- 5月14日 修学旅行生の見学
大阪府茨木市立北中学校より約40名
- 5月24日 医学展開催 (26日まで)
「原子爆弾の人体に対する影響」 (1階展示室にて)
- 5月29日 市丸道人教授 (資料調査部主任) 海外出張 (6月1日まで)
The 6th World Congress of IPPNW (ケルンにて)

6月9日 セミナー

演題：研究のライフサイクルについて

講師：菅原努先生（京都大学名誉教授）

ゲスト：P. N. Srivastava 教授

（ジャワハール・ネール大学長，インド）

6月11日 NHK 広島放送局 北出晃ディレクター，取材のため来館

6月18日 長崎新聞より取材のため来館

6月21日 コンピューター（印刷装置）の入替

6月30日 コンピューター（表示装置）の入替

7月1日 衛生学教室より展示室見学（2名）

7月15日 展示室見学

西公民館区子供文庫「西の会」会員10名

7月18日 原爆資料センター運営委員会

議題 1. 昭和61年度事業計画

2. 昭和61年度予算配分

3. 報告

7月22日 原対協よりカルテ搬入

原爆資料センター屋上のプレハブ倉庫に保管

7月29日 朝日新聞より取材

8月8日 長崎市医師会へ原爆映画フィルム貸出

（8月9日「第41回原爆追悼のつどい」において上映のため）

8月9日 岡田龍一氏（兵庫県）追体験のため来館

「平和を考える 第10集」を寄贈

反戦展のため写真パネルと原爆瓦の貸出

「子供達に語りつぐ太平洋戦争展」実行委員会

8月20日 広島大学原医研資料センター見学

（奥村，三根，井関，田中が参加）

8月27日 七島篤志氏（宮崎医科大，学生）来館

（放射線の人体に対する影響についての参考資料及びに情報入手のため）

8月28日 原爆資料センター研究会

1. 各部門における研究の現況

2. 広島大学資料センター見学の報告

3. 原爆資料センターの今後のあり方

4. 総括

- 9月12日 広島大学資料センターより見学（2名）
- 9月18日 原爆資料センター講演会
1. 長崎原爆記録映画
「Radioactivity」
「原爆の長崎」
 2. 原子爆弾災害調査の思い出
元九州大学教授 篠原健一先生
 3. 核戦争防止国際医師会の活動
原研施設長 市丸道人教授
- 10月20日 荒木正人氏，第1次米国返還写真リストの校閲のため来館
- 10月29日 修学旅行の見学
玉川聖学院（東京）より7名
- 11月10日 長崎市役所観光課，妹尾芳郎主査 他計5名
観光パトロールのため来館
（調査内容：高校の修学旅行生が原爆資料センターに来館する際，どんなことに興味を持ち，どんな質問をするか）
- 11月11日 修学旅行生の見学
都立武蔵丘高校より46名
- 11月26日 修学旅行生の見学
椋山女学園（名古屋）より23名
- 27日 “ 19名